

令和6年度 全日制3学期始業式 式辞

皆さん、おはようございます。今日はもうお正月ではありませんが、皆さんと今年初めて会いましたので、改めて新年のあいさつをしたいと思えます。明けましておめでとうございます。現在、福岡県でもインフルエンザの感染が急増しています。そこで、本日の3学期始業式はリモートでの実施としました。全校生徒の皆さん、今後、各自でも手洗い、咳エチケットに努めるなど十分な感染症の予防対策への協力をお願いします。

さて、皆さんは年末年始の冬休みをどのように過ごしましたか。天候にも恵まれ、輝かしい2025年の新年を迎えることができたことでしょうか。昨年の元旦は、能登半島地震の発生により日本列島が騒然とし、被害状況を伝えるニュース、映像で心を痛めてしまった人も多かったかと思えます。あれから一年が過ぎました。被災地の一日も早い復興を願うばかりです。災害は予測不能で、自然の驚異から完全に身を守ることは難しいかもしれません。残念なことに、その後も各地での災害発生後に、ネット上にデマや偽情報が急増しているそうです。根拠のない情報を一般の方が拡散し、消防や警察の活動が妨げられる事態も発生しています。私たちは、もしかしたら、よかれと思って拡散した情報がかえって支援の妨げなったり、差別に加担して人を傷つけたることにつながったりするかもしれません。こういうときこそ、不確かなSNSの情報を安易に信じることがないよう、冷静に判断する力を持つことが必要です。自分たちに、今、何ができるか、考えていきたいですね。

いよいよ、今日から3学期が始まりました。3学期は大変短い学期です。そして1年間の「まとめの時期」であると同時に、次の新しいステージへと向かう準備期間となる大切な学期となります。昨日は、生徒会執行委員が令和7年度の生徒会活動に向けてのリーダー研修を実施しました。学校・地域・同窓会が一体となった筑豊高校のさらなる発展のために、準備を始めてくれています。次のステージに向けて、生徒会から新たな風を起こしてくれることを期待したいものです。

3年生の皆さんは、あと2か月もしないうちに筑豊高校を巣立っていきます。次の進路が決まった今、自分自身に厳しく、有終の美を飾るためにも3学期の授業に集中して臨み、最後の学年末考査に向けて最大限の力を尽くしてください。どの進路に進んでも、学力の貯金は皆さんの助けとなります。筑豊高校での学びを最後まで大切にしてほしいと思えます。また、多くの部活動で引退までの最後の時間を過ごすことでしょうか。次の2年生、1年生が活躍し、さらなる筑豊高校の活性化のために、よきアドバイスをして、思いを込めてバトンを渡す引き継ぎの時としてください。

2年生の皆さん、いよいよ今月28日から修学旅行です。常に集団行動であることをしっかり自覚し、お互いに協力しあい、自主性や協調性を養ってもらいたいと思えます。学校の外に出た時こそ、筑豊高校が大切に取り組んでいる挨拶や他人を思いやる力が試されます。充実した修学旅行にしましょう。また、2年生の3学期は、3年0学期として、学校の中で、最高学年、長となる立ち位置になるための準備の時期であるとともに、一人ひとりの進路実現のための準備が本格化していく学期でもあります。検定、資格取得、進学や就職の選択も含め視野を広げ、自分の進路について向き合う助走期間としてください。何事も早め早めの準備が目標達成への糸口となります。

1年生の皆さん、今まで以上に自分の行動に責任を持ち、その上で自分のことだけでなく、周りの人のことも考えて行動できる学年になってほしいと思えます。今月末には、中学3年生が受験にきます。1年前を思い出してみてください。1年はあっという間です。皆さんが筑豊高校の中核となる1年です。新年度への準備期間を有効に活用してください。

3学期は始まったと思ったらもう終わり、というくらいあっという間に過ぎてしまいます。今まで以上に、1日1日を大切にしながら、皆さんたちがそれぞれの目標に向かって大きく成長してくれることを願い、3学期始業式の式辞とします。

令和7年1月7日

福岡県立筑豊高等学校 校長 石井 ひとみ